

パーク24 株主通信 2016

第32期
第2四半期

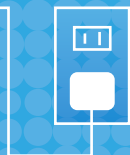
2015年11月1日



2016年4月30日

証券コード 4666





1971

CONTENTS

- 01 グループ事業概要
- 02 パーク24グループ サービスネットワーク
- 03 株主の皆様へ
- 04 社長メッセージ
- 08 特集：タイムズ駐車場ができるまで
- 10 トピックス
- 12 財務ハイライト(連結)
- 14 株主様インフォメーション
- 15 コーポレートデータ・株式情報



人とクルマと 街と、

利便性の高い駐車場とモビリティのネットワークを拡大させ、人に安全で、クルマで便利な、街に優しい「快適なクルマ社会」を実現していきます。

グループ事業概要

2016

駐車場事業

タイムズ駐車場



24時間365日利用可能な無人時間貸駐車場です。土地オーナー様から遊休地などを賃借して駐車場を運営する「ST(一般タイムズ)」と、商業施設などの来客用駐車場を賃借する「TPS(タイムズパートナーサービス)」の2種類の駐車場を展開しています。

運営：タイムズ24株式会社



モビリティ事業

レンタカーサービス「タイムズカーレンタル」、カーシェアリングサービス「タイムズカープラス」、ロードサービス「カーレスキュー」の3つのサービスを運営しています。

タイムズカーレンタル



全国47都道府県で展開しており、豊富な車種バリエーションをご用意しています。予約は最短30分営業時間前まで可能で、お客様の多彩なニーズにマッチしたサービスを提供しています。

運営：タイムズモビリティネットワークス株式会社



タイムズカープラス



会員登録することで24時間いつでも15分単位から利用可能なカーシェアリングサービスです。新しい移動手段として、積極的に拡大しています。

運営：タイムズ24株式会社



カーレスキュー



車両事故や故障に対応するロードサービスです。全国9,722カ所の整備工場と提携し、受付手配から現場での応急対応などを行っています。

運営：タイムズレスキュー株式会社



パーク24グループ サービスネットワーク



総駐車場数
(タイムズ駐車場、管理受託、月極、海外)
件数 17,260件
台数 670,120台



店舗数 449店
台数 26,030台



会員数 613,182人
台数 14,917台



加盟店数 9,722店



タイムズクラブ
会員数 5,739,976人



タイムズビジネスカード
発行枚数 483,486枚

- グループ各社本社
- 支店・営業所・出張所
- 海外拠点

上段：タイムズ駐車場件数・台数
中段：タイムズカーレンタル店舗数
下段：タイムズカープラス設置台数

※タイムズカーレンタルおよび
タイムズカープラスは
日本国内のみ展開

韓国

195件 24,430台

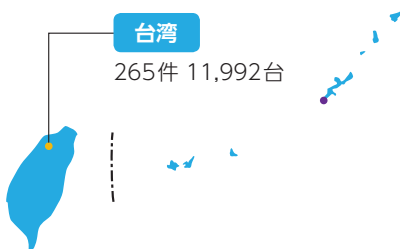


九州・沖縄

1,078件 32,056台
74店
812台

台湾

265件 11,992台



株主の皆様へ

2016

2016年4月30日現在

北海道

320件 14,651台
27店
216台

中部・北陸

768件 34,182台
54店
793台

東北

300件 12,352台
47店
298台

関東

7,888件 234,182台
74店
8,139台

中国・四国

437件 15,483台
72店
473台

関西

4,621件 180,758台
101店
4,186台

サービス

展開エリア

タイムズ駐車場	47都道府県、韓国、台湾
タイムズカーレンタル	47都道府県
タイムズカープラス	43都道府県

株主の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

2016年度(2016年10月期)上期の連結業績をご報告させていただきます。

当社グループは「快適なクルマ社会の実現」に向け、サービスの基盤となる駐車場およびモビリティネットワークを着実に拡大しました。あわせて各サービスの品質向上を図るとともに、多様なニーズをとらえた新サービスの導入に取り組みました。これらの結果、売上高をはじめ、各段階利益において上半期では過去最高の業績となりました。

今後も、グループ一丸となりさらなる成長を続けてまいりますので、倍旧のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



2016年7月

代表取締役社長

西川 光一

社長メッセージ

2016年度上期の業績について



収益基盤となる駐車場の規模拡大やモビリティ事業の利益伸長により、半期で過去最高の業績となりました。

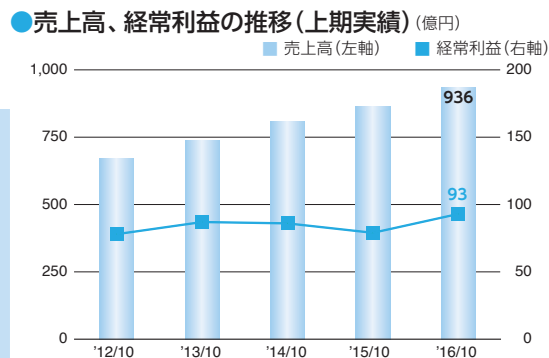


2016年度上期の連結業績は、売上高936億円(前年同期比8.2%増)、営業利益95億円(同20.2%増)、経常利益93億円(同17.4%増)、四半期純利益60億円(同22.5%増)でした。当上期も収益基

盤となるタイムズ駐車場の総運営件数・台数の拡大を継続するとともに、特にカーシェアリングサービスを中心としたモビリティ

事業の収益を拡大した結果、売上高をはじめ各段階利益において半期で過去最高の業績となりました。

事業別の連結業績では、駐車場事業は売上高696億円、セグメント営業利益118億円、モビリティ事業は売上高240億円、セグメント営業利益14億円となりました。中でも、モビリティ事業のカーシェアリングサービス「タイムズカープラス」は、営業利益が前年同期の3億円から11億円と大きく拡大しました。





2016年度上期の 駐車場事業について

駅など「交通結節点」となる施設の付帯駐車場やお客様のニーズをとらえた駐車場開発を推進しました。

当社グループでは、駐車場の新規開発やその後の収益最大化を図るために、地域の状況のきめ細かく、かつ迅速な情報把握に努めています。より地域に密着した営業を行うべく、期中に新たに6カ所の営業拠点を開設(当上期末時点35拠点)しました。

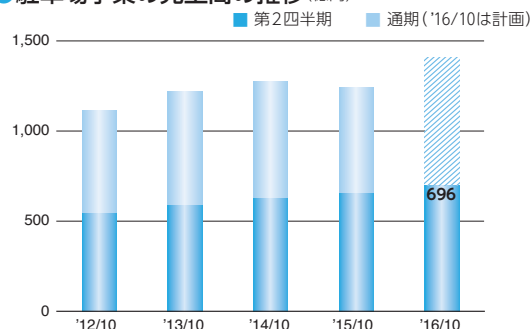
また、様々な交通を結ぶ結節点となる「空港・新幹線停車駅・主要ターミナル駅などの施設」に付帯した駐車場のほか、「観光バス専用駐車場(本冊子P11参照)」といったお客様や、街のニーズに合った駐車場の開発を推進し、より快適に移動できる環境づくりに取り組みました。

この結果、当上期のタイムズ駐車場の新規開発は914件40,363台となりました。これにより駐車場事業における次期以降の収益基盤となる期末の総運営件数および運営台数は、15,412件(前期末比2.8%増)、523,664台(同4.8%増)に達しました。

また、タイムズ駐車場のみならずレンタカーサービスやカーシェアリングサービスなど当社グループの他のサービスが1枚のカードでご利用いただける法人のお客様向けカード「タイムズビジネスカード」の販売拡大・利用促進施策の実施により、駐車場の稼働向上に努めました。



● 駐車場事業の売上高の推移 (億円)



2016年度上期の

モビリティ事業について



車両数の拡大やお客様の利便性向上に向けた取り組みを実施しました。

モビリティ事業においては、積極的なサービス規模の拡大と利用するお客様の利便性向上に向けた取り組みを継続しました。

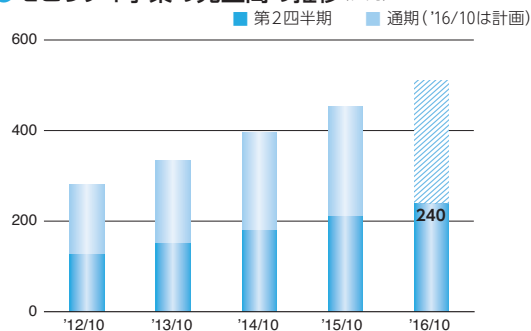
カーシェアリングサービス「タイムズカープラス」では、新幹線停車駅や空港などの交通結節点のほか、商業施設をはじめとしたタイムズ駐車場以外にも車両配備を進めました。生活範囲だけでなく遠方の外出先などでもクルマを利用できる環境作りを進めた結果、車両数については、14,917台(前連結会計年度末比1,768台増)となりました。また、会員数も着実に増加し、613,182人(同64,124人増)となりました。

平日の稼働率向上に向けた法人会員の獲得や、入会された法人会員向けにご利用方法や

利用事例をご案内する利用促進営業を継続し売上伸長につなげることができました。あわせて、ガソリン価格の低下や細かなコスト低減により、カーシェアリングサービスでは収益が大きく拡大しました。

レンタカーサービス「タイムズカーレンタル」では、観光需要による個人のお客様のご利用が好調だったほか、「エアポートアクセス(本冊子P10参照)」といった個人向けの新たなサービスも開始しました。また、空港や主要鉄道駅へ出店しつつ効率的な車両配備を進め、車両数は26,030台(同159台増)となりました。

●モビリティ事業の売上高の推移(億円)



2016年度通期の

見通しについて



駐車場事業の収益改善、モビリティ事業の一層の収益力強化により、各段階で過去最高の利益を目指します。

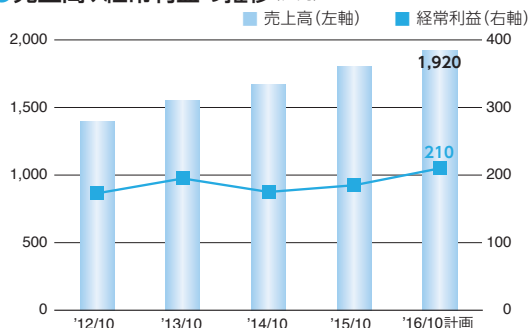
駐車場事業では「地域に密着」した営業を引き続き推進し、地域の状況やお客様のニーズに合せた駐車場開発および運用施策を実施します。また「タイムズビジネスカード」の契約数拡大による法人会員のタイムズ駐車場の利用促進に取り組みます。

一方、モビリティ事業に関しては、大幅に利益が伸長しているカーシェアリングサービスのより一層の収益力強化を図ります。個人会員のほか法人会員も「ベンリ」にご利用いただけるよう交通結節点への車両設置に継続して取り組むとともに、駐車場事業と同様に、法人会員の獲得、サービス利用の促進を図ります。また、カーシェアリングの会員カードを利

用しレンタカーの簡易貸出を行う「ピットとGoサービス」を応用した新サービスの提供など、レンタカーサービスとカーシェアリングサービスの融合を推進します。これらの取り組みにより、2016年度通期の連結業績は売上高1,920億円（前年同期比6.8%増）、経常利益210億円（同13.0%増）と、過去最高の利益を目指します。



●売上高、経常利益の推移（億円）



特集: タイムズ駐車場ができるまで

全国35拠点約450名の営業員が、日々駐車場開設に汗を流しています。2015年10月期には年間で1,697件61,037台、当上期には914件40,363台と数多くの「タイムズ駐車場」を新規オープンさせています。今回は当社グループの事業基盤となるタイムズ駐車場をどのように作っているのか、一般的なタイムズ「ST(スタンダードタイムズ)」開発における土地調査から駐車場オープンまでの流れをご紹介します！

START!

駐車場用地の調査



営業員はこういうところを見ている

土地の状況

- 土地の形状・大きさ・舗装の状態・出入り口の有無
- 電源・接道(交通規制の有無)など

周辺の状況

- 土地周辺の施設や環境
- 時間貸駐車場の供給状況
- 交通量



地主様へ
アプローチ

マーケット分析



周辺の状況や近隣駐車場の稼働分析から、適正台数や駐車場売上・賃料を算定

分析内容

- 土地周辺の交通状況、施設の有無やその特徴
- 周辺のタイムズ駐車場の稼働状況や料金相場
- 周辺の他社時間貸駐車場や月極駐車場の稼働状況や料金相場

工事開始から約10日間で....

駐車場工事



完成



安全性を考慮し、
独自のレイアウト基準で
駐車場を設計・施工

独自のレイアウト基準をもと
に車室のライン、精算機や駐
車機器、看板類などを設置。



ご契約から最短約1カ月で
駐車場オープン可



提案
契約締結



タイムズ駐車場 オープン後の認知向上施策

駐車場の稼働を上げるためには、いち早くお客様に駐車場の存在を知っていただくことが重要になります。周辺へのチラシ配りや駐車場でののぼり旗設置など、地道にきめ細やかな施策を積み重ねています。

トピックス

タイムズカーレンタルで 「エアポートアクセス」サービス開始!

レンタカーサービス「タイムズカーレンタル」では、お客様の移動ニーズにきめ細かく対応した新しいモビリティサービスをご提供しています。

東京国際空港(羽田空港)・成田国際空港と東京圏(東京都・千葉県・神奈川県)の片道をクルマで移動したいというお客様向けに「エアポートアクセス」の提供を始めました。

通常のレンタカーでは、コンパクトカークラスのご利用料金が最低でも6時間5,292円(税込)からで、さらに出発店舗と異なる店舗へ返却すると乗り捨て料金が発生していました。今回のエアポートアクセスでは、各空港と東京圏のタイムズカーレンタル店舗間*を片道3時間のご利用で、燃料代・乗り捨て料金・安心補償コース加入料などの費用も含まれたオトクな定額料金(コンパクトカークラスの場合、羽田空港2,980円、成田空港5,979円:各税込)となっており、大きな荷物を気にせずに自由に快適な移動が可能となります。

エアポートアクセスの開始により、各空港と東京圏をつなぐお客様の移動手段の選択肢が広がり、交通利便性の向上につながるものと考えています。

(料金は2016年8月31日帰着分までのキャンペーン価格となります)

タイムズカーレンタル
AIRPORT ACCESS
空港・東京圏
片道 2,980円(税込)
期間限定キャンペーン価格
2016年6月1日(水)～8月31日(水) ご帰着分まで
燃料代 ワンウェイ料金 安心補償コース加入料 がすべてコミ!
手ぶらでクルマを借りて、自宅で荷物をピックアップしてから出発できる!
利用人数分支払う交通手段と比べ一人分のコストがグッと抑えられる!
ご予約は一台ごとの定額なので何人乗っても料金が一割!

エアポートアクセス特設ホームページ

※最新の対応店舗・サービス詳細はこちら↓
<http://rental.timescar.jp/lp/apa.html>

タイムズのバス駐車場 ぞくぞくオープン

当社グループでは、お客様の需要を着実にとらえた駐車場開発を行っています。昨今、訪日外国人旅行者が急増する一方で、観光バスによる路上駐車問題が取りざたされています。

そのような中、観光バスの待機場所としてだけでなく、旅行客の乗降場所としても、バス専用駐車場の需要が高まっています。当社グループではこのようなニーズに対応し、当上期に5件約120台のバス専用駐車場を新規開発しました。このように、クルマを利用するお客様だけでなく、路上駐車を削減する取り組みを通じて地域社会に貢献し、快適なクルマ社会を創造していきます。



神戸ポートアイランド
バス駐車場[10台]



大阪城公園南(バス)駐車場[38台]

柔道部の海老沼選手・高藤選手が リオデジャネイロ五輪の日本代表に!

パーク24柔道部の66kg級海老沼匡選手・60kg級高藤直寿選手が、今夏開催される「リオデジャネイロオリンピック」柔道競技(男子)の日本代表に選出されました。海老沼選手は前回の「ロンドンオリンピック」に出場し銅メダルを獲得しましたが、今回は金メダルを狙います。2016年4月に新卒入社した高藤選手は、五輪は初出場ですが2013年の「リオデジャネイロ世界柔道選手権」、2015年の「グランドスラム東京」で優勝するなど金メダルの有力候補でもあります。2人の活躍にぜひご期待ください!



高藤直寿 選手



海老沼匡 選手

財務ハイライト(連結)

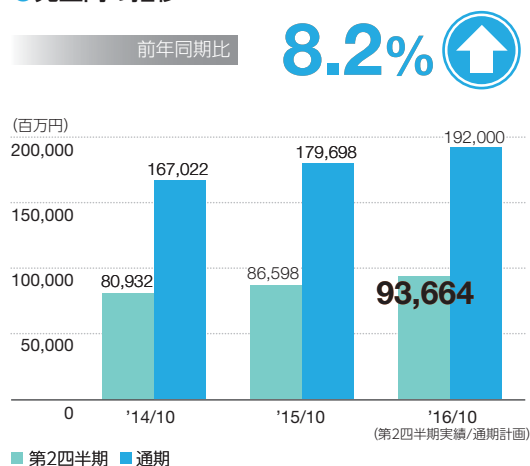
▶ 詳細な財務情報は、パーク24ホームページ「投資家情報」に掲載の**決算短信**および**第2四半期報告書**をご覧ください。

<http://www.park24.co.jp/ir/>

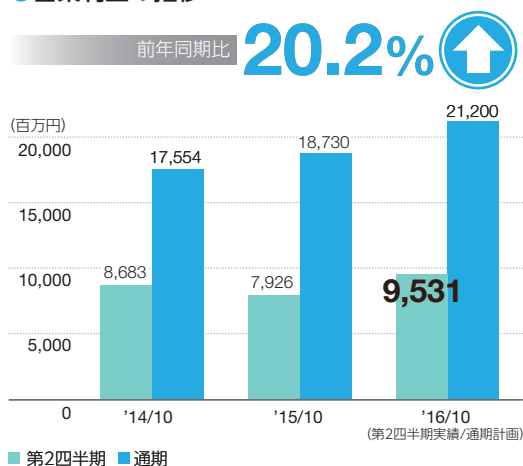
▶ 売上高、利益の推移

駐車場事業・モビリティ事業ともに事業拡大により売上高は前年同期比で増収となりました。また、駐車場事業の収益回復と、カーシェアリングサービスの利益伸長により、増益となりました。

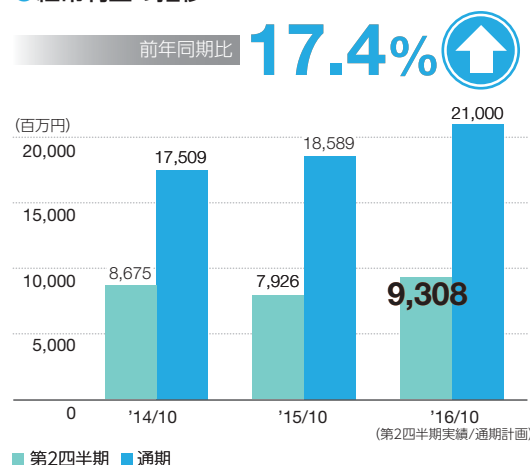
● 売上高の推移



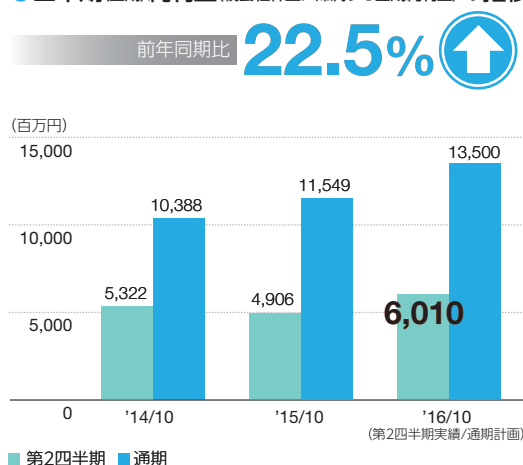
● 営業利益の推移



● 経常利益の推移



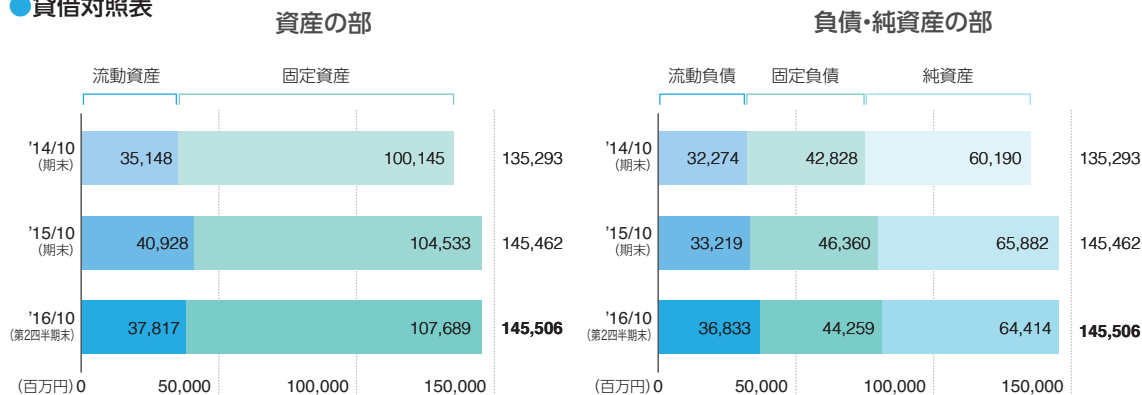
● 四半期(当期)純利益(親会社株主に帰属する当期純利益)の推移



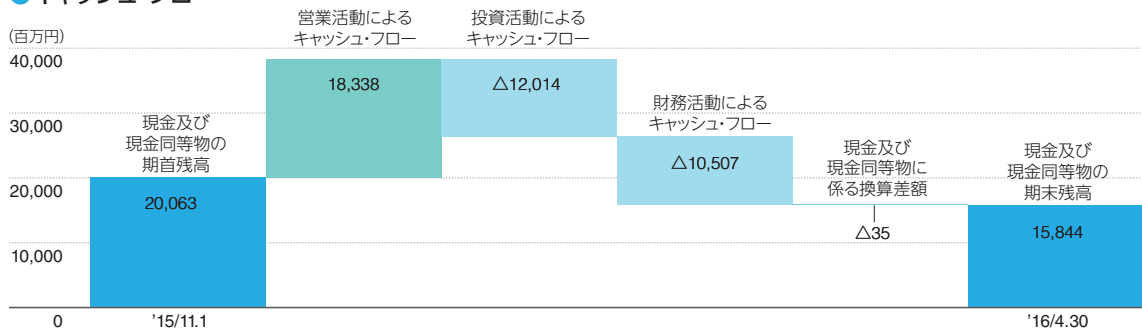
▶ 貸借対照表、キャッシュ・フロー

モビリティ事業において、レンタカーおよびカーシェアリングサービスの車両配備を進めました。その結果、固定資産は1,076億円となり、投資活動によるキャッシュ・フローでは、有形固定資産の取得により120億円の支出となりました。

● 貸借対照表

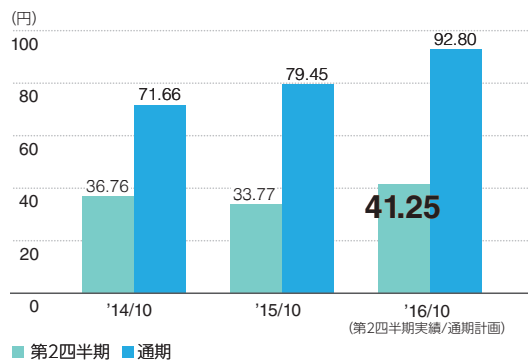


● キャッシュ・フロー



▶ 1株当たり四半期(当期)純利益

事業成長による四半期純利益の増加の結果、前年同期比7.48円増の41.25円となりました。



株主様インフォメーション

株主優待のご案内

パーク24は、通期の株主通信発送時に
年に1回の株主優待「タイムズチケット」を贈呈しています。

株主優待の内容

100株以上 1,000株未満…**2,000円分**

1,000株以上 5,000株未満…**5,000円分**

5,000株以上 ……………**10,000円分**



▶株主優待

「タイムズチケット」に関する
お問い合わせ (10:00~18:00)

0120-39-8924
(通話料無料)

株主優待「タイムズチケット」が利用できる施設のご案内



タイムズ駐車場
<http://times-info.net/>



タイムズ カー レンタル
<http://rental.timescar.jp/>



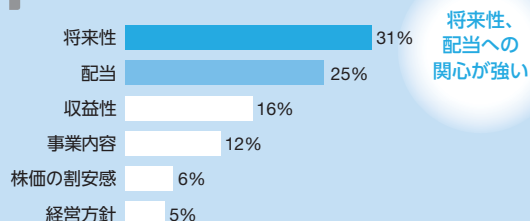
タイムズ スパ・レスタ
<http://www.timesspa-resta.jp>

アンケート集計結果 パーク24株主通信2015(第31期通期)

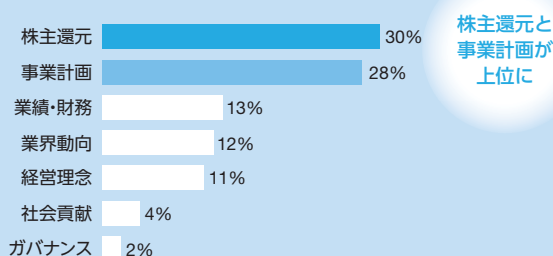
多数のご回答をいただき、誠にありがとうございました。

皆様から頂戴した貴重なご意見・ご要望は、経営や今後の株主通信に活かしてまいります。

当社株式を購入した理由



当社に関してもっと知りたい情報



株主還元について

株主の皆様に対する還元方針としては配当を重視しており、将来に向けた投資資金需要を内部留保として確保した後の資金の中から最大限の利益配分となるように株主の皆様へ配当を実施する方針としています。

内部留保については、新たなクルマ社会の創造と企業価値の最大化を目的とした設備投資などを主な使途に想定しています。配当については年1回の期末配当で、1株当たり**年間60円**を計画しています。

コーポレートデータ・株式情報 (2016年4月30日現在)

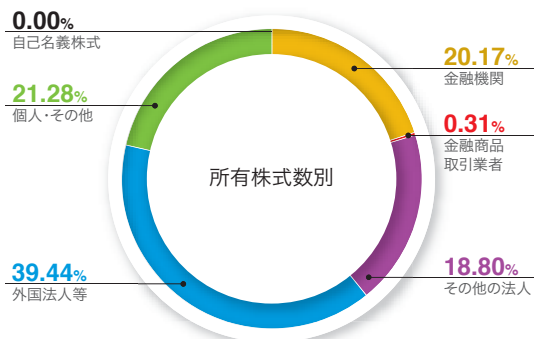
会社概要

商号	パーク24株式会社	
本社所在地	東京都千代田区有楽町二丁目7番1号 TEL: 03-3213-8900(代表)	
創業	1971年8月26日	
役員	代表取締役社長	西川 光一
	取締役	佐々木 賢一
		川上 紀文
		川崎 計介
		大浦 善光(社外)
	監査等委員である取締役	上西 清志
		狩野 享右(社外)
		竹田 恒和(社外)
資本金	8,782百万円	
決算期	毎年10月31日	
従業員数	2,415人(連結)	
会計監査人	新日本有限責任監査法人	

株式の状況

会社が発行する株式の総数	283,680,000株
発行済株式の総数	145,925,704株
1単元の株式数	100株
株主数	25,710名

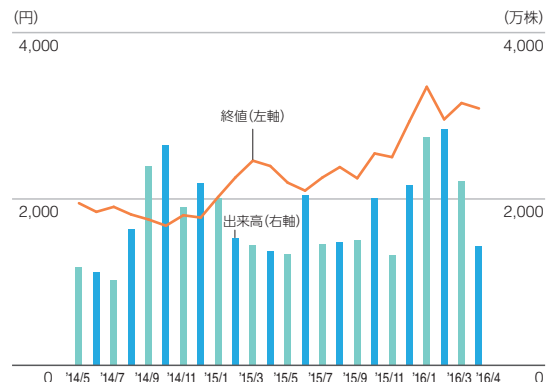
株式の分布状況



大株主の状況

大株主	所有株式数(百株)	議決権比率(%)
有限会社千寿	217,464	14.9
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	124,636	8.5
西川 光一	81,104	5.6
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	71,272	4.9
西川 功	61,940	4.2
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	43,862	3.0
JP MORGAN CHASE BANK 380055	40,806	2.8
日本信号株式会社	38,532	2.6
DEUTSCHE BANK TRUST COMPANY AMERICAS ADR DEPT ACCOUNT	35,937	2.5
西川 恭子	32,000	2.2

パーク24の株価の推移



株主メモ

証券コード	4666
事業年度	11月1日～翌年10月31日
定時株主総会	毎年1月下旬
基準日	定時株主総会 10月31日 期末配当 10月31日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

■「株式事務」に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

0120-232-711

(通話料無料／土・日・祝祭日を除く9:00～17:00)

※当社株式事務に関する一般的なお問い合わせも受け付けています。

■「IR情報」に関するお問い合わせ先

企画管理本部 グループ企画部

TEL : 03-3213-8910 FAX : 03-3213-8914

E-mail ir@park24.co.jp

ホームページにもIR情報を掲載しています。

<http://www.park24.co.jp/ir/>

ご注意

- ① 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社など）で承ることとなっています。口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- ② 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっていますので、上記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- ③ 配当金の口座振込のご指定につきましては、お手続きは各口座管理機関を経由して、配当金振込指定書をお届けいただくこととなりました。振込指定のお手続きについての詳細は、各口座管理機関にお問い合わせください。
- ④ 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

土地情報を募集しています！ ●土地活用にお困りの方 ●月極駐車場の管理でお困りの方 ●不正駐車にお困りの店舗経営者様 など

まずは私たちパーク24グループにお気軽にご相談ください。

パークニッシュ
0120-00-8924

(通話料無料／土・日・祝祭日・年末年始を除く9:00～17:00)

※お電話をおかけいただいたエリアの担当拠点につながります。



地球環境にやさしいFSC認証紙と植物油インキを使用しています。

パーク24 株式会社

A-02-17-2016.07-34,000-1